

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 **マスタープラン**： **3つの挑戦** / 施策番号 1-4

局・課名： 市民人権局 人権推進課

事業名	平和と人権資料館運営事業	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
					12,251	15,031
【目的】	2016年12月21日変更	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
人権擁護都市宣言及び非核平和都市宣言決議の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さ、平和の尊さ、人権尊重の大切さを訴えるとともに、次世代に伝え、平和・人権社会の実現をめざすことを目的とする。			H ~ H			
【内容】	<p>・常設展示: 人権、環境、平和ゾーンで構成。さまざまな機器を使い、体感型の展示を行っている。</p> <p>・企画展示: 毎回テーマをかえた、平和、人権に関する展示。</p> <p>・啓発ビデオや資料パネルの貸出し。</p> <p>・ピースメッセンジャー: 戦争体験者に登録してもらい、学校やセミナー等で体験談等を話してもらう。</p>	主な要求内容		(単位: 千円)		
事業概要		項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等	
		常設展示	1,111	1,090	保守点検等	
		企画展示	237	394	資料借上料等	
		特別展の開催	300	0	設営業務等	
		特別展の開催	286	0	会場等借上料等	
		資料等の貸出し	300	271	啓発ビデオ(人権、環境、平和)等購入	
		非常勤職員費	6,224	2,914	報酬、通勤費等	
		堺ピースメッセンジャー	64	31	協力謝礼金等	
		人材派遣等	2,684	5,470		
その他	3,825	3,514	ソフィア・堺共益費等			
	合計	15,031	13,684			
【今年度要求のポイント】	<p>・戦争体験者が少なくなる中、平和の資料館として、戦争の記憶を風化させないための取組は、益々、その重要性を増している。ついては、近現代史、資料収集や保管、展示、普及事業等についての専門的知識とノウハウを有する職員を配置し、市民にとって、魅力ある、啓発効果の高い企画展示を実施する。</p> <p>・視聴覚教材等の活用や市民協働など、啓発メニューの拡充を図り、高い啓発効果を得るとともに来館者の増加を図る。</p>					
	スケジュール(経過及び今後展開)					
	【経過(～28年度)】 平成6年 同館設置 平成18年 リニューアル	【29年度】 継続実施	【今後予定(30年度～)】 継続実施			
	その他 特記事項					
	みんなの審査会対象外 関連事業：					

整理番号： 07 - 3 - 0270